

会 議 録

名称	令和4年度 第1回 松山市廃棄物処理施設審議会		
事務局	環境部廃棄物対策課 TEL:089-948-6912 FAX:089-934-1928		
開催日時	令和5年2月7日（火）10:00 ～ 11:00		
開催場所	KH三番町プレイスビル3階 第1会議室（松山市三番町4丁目11-6）		
出席者	委員	対面出席： 島岡会長、清田委員、水川委員、森住委員 Web出席： 貴田委員、萩島委員、山下委員、山中委員、高橋委員	
	事務局	中島環境部長、門田環境副部長、荻山廃棄物対策課長ほか 全10名	
議題	菅沢町最終処分場の維持管理の状況等について		
議事内容	1. 菅沢町最終処分場の維持管理や廃止基準適合の判断に関する技術検討部会報告 2. その他報告 ※別紙参照		
備考（資料）			
公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 全部公開	<input type="checkbox"/> 部分公開	<input type="checkbox"/> 非公開
傍聴者数	1人		

議事内容（要旨）

1. 菅沢町最終処分場の維持管理や廃止基準適合の判断に関する技術検討部会報告について

- 事務局から、技術検討部会報告として次の4項目を説明した。
 - (1)維持管理基準の適合状況について
 - (2)廃止基準の適合状況について
 - (3)発生ガス濃度の測定位置について
 - (4)維持管理費用の削減について
- 審議会の評価は次のとおり。
 - (1)維持管理の状況に問題はなく、適正に管理ができています。
 - (2)廃止に向かって順調に推移している。
 - (3)発生ガスの濃度は、観測井戸の管口直上(大気中)で測定する。
 - (4)維持管理費用の削減案に問題はない。
- このほか、委員から次の意見があった。
 - 埋立地内の廃棄物の生物分解は、おおむね終了しているとの認識か。
 - ➔ 事務局)ガス発生量や地中温度等の観測結果から、埋立地内の生物分解はおおむね終了していると認識している。
 - 水処理施設の運転方法について、今回、水銀用キレート吸着塔を休止する合理化を図ったが、今後、一般重金属用キレート吸着塔の休止についても検討してみてはどうか。
 - ➔ 事務局)処理過程の水質の経過観察をしながら、休止の検討をしていきたい。
 - 水質モニタリングの検査項目について、今回、「PCB」、「チウラム」、「シマジン」、「チオベンカルブ」の4項目を削減する提案であったが、今後、「有機リン」や「VOC(揮発性有機化合物)」の項目の削減を検討してみてはどうか。
 - ➔ 事務局)水質の経過観察をしながら、検査項目の削減を検討していきたい。

2. その他報告事項

(1) (株)松山パーク焼却施設の設置工事完了について

- 事務局から、令和2年度に当審議会で審議した民間の焼却施設が完成したことを報告した。
- 委員から次の意見があった。
 - 施設が本格的に稼働した後も、市の方で現場立入を行い、運転管理状況を監視するのか。
 - ➔ 事務局)松山市では本市許可業者に、原則抜き打ちで立入検査を行っているため、この施設も同様に、施設の運転状況等の監視を行う。
- 焼却施設設置検討部会(松山パーク関係)の解散が、審議会です承された。

(2) 今後の審議会の開催について

- 現在の諮問に関して、通常、1年に1回程度、審議会を開催する方針が了承された。